

老上学区 2021. 7.31 現在(対6月比) 人口 10,248人(+39) 世帯数 4,689世帯(+18)



わがまち老上だより

発行 老上学区まちづくり協議会 編集 地域情報発信委員会 TEL・FAX 077-564-1430
〒525-0055 草津市野路町520番地(老上まちづくりセンター内) E-mail oikami@machikyou.jp

老上学区 検索

ふるさと老上のこころ
自主(進取の心) 協同(連帯性)
敬愛(人権尊重)

夏から

育てる人 見る人 出会いの広場

この夏、いくつものボランティア団体が老上
まちづくりセンターの庭で花を育てました。



秋へ

いや 癒しを共有 感謝を伝える 老上学区まちづくり協議会 秋の行事準備中

みんなの作品、活動の今を展示 **ふれあい老上まつり**

恒例の秋のイベント「ふれあい老上まつり」は「コロナ禍 我慢生活のあなたに 癒しを!」をテーマに展示会として老上小学校体育館で11月14日(日)に実施予定です。ステイホームの中で作り上げた作品の数々を見ていただき、老上学区の皆さんへ癒しをお届けできたらと思います。皆さんの参加をお待ちしております。なお、コロナ感染状況によっては、変更になる場合があります。

また、毎年10月に開催しております「ALL 老上ふれあいスポーツ大会」はコロナ感染拡大防止のため、中止となりました。

ふれあい部会 部会長 奥田 守彦

メッセージを添えて



敬老の日

9月の敬老の日は敬老会で過ごしていただくところですが、コロナ禍の中での開催を見送ります。

対象の皆さまには、記念品と老上小学校の子どもたちからのメッセージをお届けします。楽しみにしてお待ちください。

福祉部会 部会長 山本 清治

かれんの会 ～6月誕生～



センターのガーデニング講座から生まれた、かれんの会。その名には、花も心も枯れないように、可憐であるように、との思いがこめられています。毎月8のつく日に集まって、朝の1時間まちづくりセンター前、出会いの広場の手入れをしています。

作業しながらのメンバー同士の会話が穏やかで心地よく、聞いているだけでもなんだか落ち着きます。

こうして外に出るきっかけができるのが良いという声もありました。

「ちょっときれいになったわ！」

「来た時とは全然違うと思う～」

皆さんの会話にも花が咲いたようです。



～メンバー募集中～

(活動日) 8日、18日、28日の8:30～9:30

花を咲かせて心は密

開放感のある老上まちづくりセンターの庭や通路のそれぞれの場所で、花を介してつながる皆さんを紹介します。

夢街道「あいさつ通り」推進友の会

～赤や白、花があなたを出迎える 老上センター いつも温か～

年に2回、6月にはベゴニア、12月にはパンジー、ビオラをまちづくりセンター前のプランターに植えています。

子どもたちに「あいさつ」「花いっぱい」「交通安全」の大切さを伝え、花に囲まれ、対話のある明るいまちづくりを目指しています。

代表 飯田 和子



わんぱくプラザ老上

わんぱくプラザ老上では、「第2回 花を育てよう」で応募のあった子どもたちが、ゴーヤと花の種、土を持って帰り、苗ポットで1ヶ月育て、センターの前庭の花壇と事務所窓下のプランターに植えました。

同時に夢街道「あいさつ通り」推進友の会の皆さんも玄関前アプローチに花植えをされました。この夏から秋にかけて、センターの庭に花が咲き、グリーンカーテンができるのが楽しみです。

代表 熊川 勉



まちセンみんなの趣味サロン 菊づくり

毎年挿し芽から菊づくりを続けている「菊づくりサロン」も、秋に向けて菊を育てています。立派な菊の大輪を、楽しみにお待ちください。



「カフェほっこり」でも花を楽しんで♪

社会福祉協議会では、テーブルとイスを購入し、センター前庭の花を眺めながらコーヒー等を飲んでいただけるようにしました。



子育て中のママの集いの場

子育てサロン「カンガルー」です♪

4月からサロンの名前を「カンガルー」と改め未就園児を対象に季節のイベントや、手遊び・絵本の時間など親子で楽しめるサロンを開催しています。サロン活動を通し、ママ同士の仲間作りや情報交換の場を提供し子育てを応援しています。コロナ禍が続いていますが、一人で頑張らずみんなで一緒に子育てを楽しみましょう。



秋の親子ヨガや冬のクリスマス会も企画中です。「カンガルー」のお揃いエプロンで民生委員・児童委員がお待ちしています。ぜひ遊びに来てください。



★毎月第2木曜日
10:00~11:30
老上まちづくりセンターにて開催中

主任児童委員 山本 忍

まち協に仲間入り！よろしくお願ひします

「プリムタウン第1町内会」紹介

この度令和3年6月5日に、プリムタウン第1町内会を設立いたしました。昨年8月頃より準備を進めてまいり、このコロナ禍の中、住民の皆様との協力のものと、ようやく町内会を発足することが出来ました。



この町内会は現在100世帯程加入していただいております。今後は150世帯程を見込んでおります。近隣の地域の皆様と一緒にまちづくりをしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



プリムタウン第1町内会 会長 松田 晋作

今年開催！「一般公開ケース研究会」

共に考える「お酒への依存」「ヤングケアラー」

7月31日、「一般公開ケース研究会」を開催しました。今年は「生きづらさについて考える」がテーマで、「お酒への依存」と「家庭問題～ヤングケアラー」の2つのケースについて考えました。コロナ対策として通常のグループ討議を取りやめ、参加者の皆さんが2つのケースで気づいたことをメモし、それを協力者の方々に読み上げていただき、助言や講評をいただ



きました。「問題を抱えている当事者はSOSを出せないこともある」、「安心して生活し、人とのかかわる喜びを感じられる手立てが一つでもあれば救われる」等の話から、温もりある家庭の大切さや周囲の支えの必要性を共有しました。コロナ禍、生きづらさを抱える人は増えるでしょう。少しでも心の余裕を持ち、地域で声をかけ合う、気にかけて合うことを大切にしたいと思いました。



更生保護女性会 会長 山口 由紀子

Welcome

あつまれ★老上のまち

～読者のつぶやきコーナー、スタート!～



読者のみなさんのつぶやきで作るコーナー「あつまれ★老上のまち」、いよいよ今号からスタートします。飲み物を片手に、ほっと一息、みなさんのつぶやきをお楽しみください。

I ♥ ハンドメイド



小学5年生になって家庭科の授業が始まりました。家で手縫いでポケットティッシュカバーを作りました。真っ直ぐ縫うのが難しかったので、今度は真っ直ぐ縫えるように頑張りたいです。次の目標はボックスティッシュのカバーケース作りです! (りんご)

【お題】夏休みの思い出



幼き頃の夏休みの思い出!!今から60数年前のことです。夏になると、学校の宿題の自由研究で昆虫採集を行いました。父親に連れられて山へ、「カブト虫」「カミキリ虫」などを採集し、アルコールを昆虫に注射針で注入を行い、昆虫の保存状態を保ち、菓子箱に虫ビンで突き刺して標本を作成した事を思い出します。

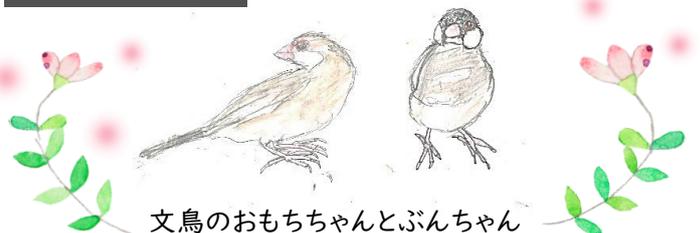
また、友達と連れだって山へ沢ガニを採りに行ったことも懐かしい思い出です。その際に毎年なのですが、漆にかぶれて、顔面が変わってしまった事もありました。(たくちゃん)

毎年、祖父母宅でいとこたちと1週間程過ごしました。スイカ割りをしたり、琵琶湖で泳いだり、バーベキューをしたり、地域の盆踊りにも飛び入り参加させてもらって、楽しい夏休みを過ごしました。自由研究に祖母から奈良漬の作り方を教わったり、貝殻を使った風鈴も作りました。懐かしい思い出です。(T)

小学校の頃、夏休みといえば毎年恒例の家族旅行と盆踊りでした。家族と旅行に出かけたり、盆踊りでは江州音頭を踊ったり、出店を楽しみにしていました。

コロナ禍のため昨年、今年と盆踊りは中止となり小学生の我が子たちは残念がっています。今までのように行事が楽しめる穏やかな日々が早く戻ってきてくれることを願います。(K.S.)

我が家の家族



文鳥のおもちちゃんとぶんちゃん (T.K.)

季節を詠む

ラムネ玉 ポンと音して 里の味 (岡 友里)

青空を 走りまわるや 裸の子 (あじさい)

炎天下 水を欲しがる 胡瓜の葉

ある日の夕方、あふれんばかりの陽を浴びて、しおれている胡瓜の葉を見て、水やりをしている息子の様子から思いつきました。収穫した胡瓜は、みずみずしく甘くて浅漬けと白ご飯のハーモニーを楽しませてくれました♡今日も自然の恵みに感謝しています。(W)

読者のつぶやき、大募集!

最近の出来事や手作り作品、お気に入りの写真や、おいかめちゃんのイラストなど、たくさんのつぶやきをお待ちしています♪

【お題】学校給食の思い出



私の大好きだった献立、「鯨肉の竜田揚げ」。子どもの頃、夕飯の食卓に時々鯨肉が出てきましたが、どちらかというとおいしくなかった。でも、給食に出てきた「鯨肉の竜田揚げ」は最高!でした。ショウガや醤油で味付けし、片栗粉で揚げた竜田揚げはサクサクしておいしかった。ほんとに待ち遠しいメニューでした。

皆さんの印象に残っている給食は何ですか? としとご応募ください。締め切りは、10月30日(土)です。

■送り先

〒525-0055 草津市野路町520番地
老上まちづくりセンター
TEL/FAX 077-564-1430
e-mail oikami@machikyou.jp

■必要事項

住所(郵便番号)・氏名(匿名希望はペンネームも)・電話番号・メールアドレス・タイトル・「わがまち老上だより」の感想

■その他

※ご記入いただいたすべての個人情報は厳重に管理し、編集業務以外の目的には使用いたしません。
※趣旨を変えない範囲で手直しさせていただくことがあります。
※お送りいただいたご投稿の返却、採否のお問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。



おいかめちゃんのページ



かめきちが行く!



おいかめちゃん
老上検定

な



と



ある
歩き

問題 39

奈良時代から平安時代のころ、勢多の近江国衙から南笠・川の下・野路(現玉川学区)・追分へと続く当時の国の主要道がありました。その道の名前はどれでしょう。

- ① 東海道
- ② 中山道
- ③ 東山道
- ④ 北陸道

老上の歴史に詳しい小寺實さんにお話を聞いたよ。正解は③の東山道!

東山道は東北陸奥の国(現在の福島県・宮城県・岩手県・青森県)から続く大きな道で、奈良時代ごろから多くの人が行き来していたんだって。東海道が海の道であるのに対して、東山道は山の道ということ。近世では東山道は中山道と呼ばれるようになったよ。東海道ができる前は、現在の東海道と中山道の合流地点である草津宿より東山道はもっと南に延びていて、老上学区を通過していたんだ。



南笠町の東山道近くには、黒土遺跡や榊差遺跡などいくつかの遺跡が見つかっていて、集落があった跡や役所の跡ではないかと言われている長舎跡、金属を溶かして製品を作っていた鑄造炉の跡が集まっているよ。東山道が通っていたことで、文化や商業が発達したと考えられているよ。なかでも治田神社は462年に建てられたという古い歴史があるんだって。



東山道遺跡

改めて歴史深いまちに住んでいるんだなあと感じたよ。小寺さんが老上の歴史を楽しく話してくださったので僕の住むこの土地の歴史をもっともっと知りたくなったよ。

センター講座
夏休みの友

新聞紙で エコバックづくり

夏休み期間中、日頃のセンターサロンをより多くの方に体験してほしいとの想いで、「夏休みの友」を開催しています。今年は、みんなの趣味サロンの参加者が講師になり、8月5日(木)に「新聞紙でエコバックづくり」を開催しました。読み終わったリサイクルごみになる新聞紙を使い、糊とハサミを使ってオリジナルバックづくりに挑戦しました。切ったり、折ったりしながら1時間後、ステキなバックが完成しました。「楽しかった!新聞で作るのはエコにもなるし、すてる時も『燃えるゴミ』として、すぐにすることもできるから、いいナ(へー☆)などの感想を頂きました。



老上小学校3年生
はぐみ学習

老上すてき発見!

老上小学校3年生の総合的な学習「老上すてき発見!」への協力依頼が老上学区まちづくり協議会にありました。学習内容は、児童たちが事前に人や自然、まちの「老上のすてき」を考え、実際に歴史のある南笠を探検し、さらに探究したい内容を深めようというもの。140名の児童は、2日にわたり6名の地域の方の協力で南笠を探検しました。探検の結果、出てきた疑問は多種多様。次は3グループに分かれて、疑問に思うことを解決していきます。ここでも地元の方は強力な協力者。老上の素敵を児童たちに伝え、地元の方たちと児童たちとの和やかな交流の場となりました。後日、児童手作りの「老上のすてきガイドブック」が出来上がり、まちづくりセンターにてご覧いただいています。





老上小学校にインタビュー



小学校のなかでの取り組みや、老上小学校が地域にどんな思いを持っているのか、老上学区に住む皆さんにもっと知ってもらいたいと思い、西村 洋校長先生と西田和弘教頭先生にインタビューをしました。



※以下校長先生は校、教頭先生は教で掲載します。

Q. 老上の名前由来は？

校: 「老上村」という地名からとったのでは。小学校は明治時代に作られました。

教: 狼川が由来かもしれないですね。140年前に老上小学校という名前になる前は矢橋小学校だったみたいです。

(お二人で「老上小学校卒業百回記念誌」で調べていただきました。)



Q. This is Oikami という掲示板上で、みんなから学校のいいところを集めているのはなぜですか？

校: 老上小学校のことを教えてもらいたかったこと、みんなにも素敵な学校だということを再発見してもらいたかったからです。

教: 老上のみんなの誇りにしたいと思っています。



Q. 指でOの形をつくる挨拶について教えてください。

校: 老上の頭文字のOで、心を通わせるための一つの方法です。ハートにも似せています。



Q. なぜ先生になったんですか？

校: こどもが好きで、体育の先生になりたかったけど一度諦めました。でももう一度なりたいたったからです。

教: こどもたちが一生懸命勉強しているのを見て頑張ることができて、「やりがいのある仕事」だからです。

Q. 老上学区の素敵などころは何ですか？

校: ふれあい農業合校・ポケットさん・ルンルンさんなど地域の人が学校に関わってくださるところです。

教: 駅に近くて便利なので、道路も整備されていて並木もきれい。それでも少し入ると田んぼや畑が多く、自然が近くにあるところです。



Q. 老上学区の皆さんへ一言

校: 学校だけでなく老上学区で素敵な This is Oikami を作りましょう!

教: こどもたちが本当に一生懸命過ごしているの、こどもや学校のことを応援してください!

(左:西田教頭 右:西村校長)



編集後記

「わがまち老上だより」の立ち上げから長年携わってこられた畑さんが亡くなられて初めての発行です。見慣れた風景や季節のうつりかわり、住んでいる人達、すべてが奇跡的で美しいと思うこの頃です。ゆっくりと味わうように毎日を大切に過ごしていきたいです。(Nishimoto)



おいかめちゃん